日本データマネジメント・コンソーシアム
(Japan Data Management Consortium)

2023年度JDMC総会

FY23 エントリー研究会
・コミュニティのご紹介

2023年5月17日

JDMC研究会企画部会　リーダ
株式会社NTTデータ バリュー・エンジニア
池田　信威 (Ikeda Nobutake)

日本データマネジメント・コンソーシアム
Japan Data Management Consortium [JDMC]

1. FY23 エントリー研究会のご紹介

※FY22との変更点を赤字で記載

テーマ１

AI・データ活用のためのコンプライアンス研究会

SBIホールディングス
佐藤　市雄

テーマ２

データマネジメントの価値研究会

調整中
（研究会企画部会サポート）

FY23新規研究会（データマネジメントよろず相談室 コミュニティにて基礎を担当）

テーマ３

MDMとデータガバナンス研究会

NTTコム オンライン・マーケティング・ソリューション
水谷 哲

テーマ４

データドリブン経営研究会

アビームコンサルティング
中村大輔

「データドリブン経営を始めるためのガイドの研究」よりテーマ名変更

テーマ５

生成系AIを活用したデータ管理・クレンジング研究会

メタデータ
野村直之

FY23新規研究会

テーマ６

非財務（ESG）データのマネジメント（サステナビリティデータ分析活用）

富士通
永野友子

FY23新規研究会

研究会からコミュニティへ

データマネジメントの基礎と価値	→	データマネジメントよろず相談室
IOT・AI研究	→	IOT・AI活用
オープンデータ活用」研究会	→	オープンデータ活用
マーケティングにおけるデータ活用	→	マーケティングにおけるデータ活用

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

テーマ１ AI・データ活用のためのコンプライアンス研究会

テーマ１

AI・データ活用のためのコンプライアンス研究会

SBIホールディングス
佐藤　市雄

初級　中級　上級

AI・データ活用の拡大に伴う倫理的課題や今後のビジネス拡大のためのつまずきポイントや解決策に向けた解決策についてディスカッションと出版した倫理フレームワークの強化版と深掘りと、浸透、実務への適応に取り組む研究会です。

- AI・データの利活用、パーソナルデータ活用、外部データ活用、データエクスチェンジを初めようとする方、推進中、実施中の方、興味がある、重要だと考える方
- AI・データについての契約・コンプライアンス・個人情報保護に悩んでいる実務者、法務担当者、一緒に研究いただける法務関係者
- AI・データにおける倫理について興味のある方

2022年3月14日 日経BP社より発売

「倫理フレームワーク」における、合否基準の押さえ方

①「つまずきポイント」のチェック項目ごとに、この両端の状態として問題のない状態 と 問題のある状態 を 倫理フレームワークにて定義

②チェックしたい案件について、各チェック項目ごとに、近い状態の方に（2択で）印をつけ、そのように判断する理由を記す

③倫理フレームワークでは、案件の2つの要素によって推奨されるレベルをガイド（ガイドされたレベルと、記入した印が異なる部分に注意していく）

つまづきポイントチェックリスト

データの取得　取得するデータに 機密性の高い情報 が含まれると、問題を起すリスクが高まっていく

データの活用　人や社会に対する 影響度に大きい データ活用であると、問題を起すリスクが高まっていく

機密性/影響度を選択すれば、自動的に推奨レベルをガイド

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

テーマ２ データマネジメントの価値研究会

FY23新規研究会

テーマ２

データマネジメントの価値研究会

調整中
（研究会企画部会サポート）

初級　中級　上級

データマネジメントの価値創出に向けて研究会メンバーの会社で発生している個々問題の背景、状態、根本原因に着目し、その攻め方、実践の取り組み方についての仮説、検証よりノウハウをまとめる研究会です。

FY23新規研究会のため、研究会企画部会がしばらくサポートする予定です。（≒研究会メンバー内よりリーダー、サブリーダーを決定します）

- データマネジメントの価値創出を通じて組織の意識を変えたい方
- グループ会社や海外事業会社を巻き込んだデータマネジメント展開と企画を考えている方
- 経営に対してデータマネジメントの価値創出について進言をする立場の方

テーマ２

データマネジメントの基礎と価値研究会

テーマ２

データマネジメントの価値研究会

コミュニティ5

データマネジメントよろず相談室

データマネジメントの基礎を担当

① 研究会メンバーの会社でデータマネジメントの価値創出時に発生している個々問題の背景、状態ディスカッション

② 問題の分析および、根本原因の抽出・まとめ

③ 根本原因に対する攻め方、実践の取り組み方案の仮説・検証

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

テーマ３ MDMとデータガバナンス研究会

テーマ３

MDMとデータ
ガバナンス研究会

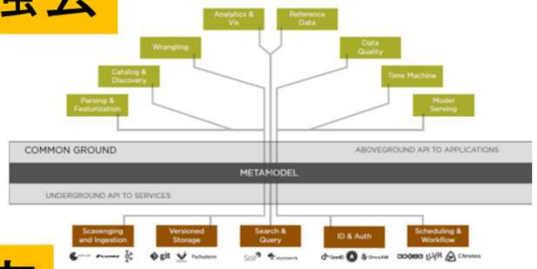
NTTコム オンライン・マーケティング・ソリューション
水谷 哲

初級 中級 上級

非公開のサロンとしてMDM (マスターデータマネジメント)およびデータガバナンスの事例や理論から管理手法、テクノロジー、哲学に至るまでを月一回で共に学び、討議、語り合う研究会です。

- MDMおよびデータガバナンスを始める方、始めた方、最中の方。
- MDMに何となく興味がある、MDMが重要だと考える方。
- 宣伝・啓蒙を進めたいベンダーの方、コンサルタントの方、SIerの方。
- データ管理や問題意識の仲間がほしい方。

勉強会



教育

紹介

真野さんUdemy

公開

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

テーマ４ データドリブン経営研究会

テーマ４

データドリブン経営研究会

アビームコンサルティング
中村大輔

初級　中級　上級

「データドリブン経営を始めるためのガイドの研究」よりテーマ名変更

企業がデータドリブン経営を進める上での課題について、各自の経験談や有識者の知見を持ち寄り、最適な解決案を共に考え、学び合う研究会です。

- 企業全体のデータ利活用・データマネジメント推進に関わっている（または支援している）方
- 経営層に企業全体のデータ利活用・データマネジメント推進について進言している方
- データマネジメントを自動化してスケールさせたい方
- DMBOKを読むのが好きで、内容について意見交換したい方
- 企業全体のデータ利活用・データマネジメントの現状を変えたいと想っている方

企業全体のデータ利活用に悩みを持つデータドリブン経営推進の担当者や、その悩みを解決したい有識者同士のオープンな学び・解決の場として、月一で活動。

① データマネジメント、データ利活用における参加者同士による知見共有、討議

② データマネジメント、データ利活用における参加者同士による相談、解決

③ データドリブンデザイン力について継続検討

④ ①②③から得た知見から）データドリブン経営のための手引書「ファーストステップガイド」の作成

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

テーマ５ 生成系AIを活用したデータ管理・クレンジング研究会

FY23新規研究会

テーマ５

生成系AIを活用したデータ管理・クレンジング研究会

メタデータ
野村直之

初級　中級　上級

AIを用いた自動データ加工・クレンジングの実践的研究、生成系AIのアルゴリズム解析、メタデータの自動生成や活用に関する研究、そして、成果の共有と普及活動を行う研究会です。

- エンジニア経験からビジネス企画、マーケティングへとキャリア、スキルを開拓する猛者。
- 生成系AIを活用したデータ管理・クレンジングの実践を志す方。
- 生成系AIの活用のメリットを享受したい全ての方。
- 今後法的規制、倫理面での自己規制も大きな話題になってくるので、セキュリティ、リスク対策に関心高い方。

① 生成系AIの活用情報交換（海外アプリや事例など含めて）

主に情報交換（海外アプリや事例など含めて）中心のゆるく参加できて、耳より情報、お役立ち情報を持って帰れるオンラインの場の構築

② ExcelのVBAスクリプトを活用した生成系AI応用PoCの実施

ExcelのVBAスクリプトを自動生成、デバッグさせ、自動でデータを整頓させたり、というストレートな応用はもちろん、データセットがどんな内容になっているかをサマライズさせたり、連想ゲームのようにフェイクデータセットを自動生成させて、典型データ、模範データの凡例を提示させたりするような大規模言語モデルAIによるPoCの実施

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

テーマ６ 非財務（ESG）データのマネジメント（サステナビリティデータ分析活用）研究会

FY23新規研究会

テーマ６

非財務（ESG）データのマネジメント（サステナビリティデータ分析活用）

富士通
永野友子

初級 中級 上級

2050年のネットゼロ達成に向け、ESG投資加速と共に、欧州では企業サステナビリティ報告指令（Corporate Sustainability Reporting Directive：CSRD）によるサステナビリティ報告を財務報告レベルにしていくことやデータタグ付けなどが求められる現状を踏まえ、企業においてそれらのデータ公開に関する課題や課題解決に関する研究、そして、成果の共有と普及活動を行う研究会です。

- 経営企画部門など、非財務情報開示に関心を持つビジネスリーダー
- データ利活用を含めたSXを推進しようと考えているデータサイエンティスト

ネットゼロ：

2015年のパリ協定で示された目標

≒ 2050年までに世界の平均気温の上昇を1.5℃に抑える

≒ 2050年まで炭素排出量（温室効果ガス）を差し引きゼロにすること）

https://emira-t.jp/pedia/18382/

CSRD 企業サステナビリティ報告指令

- EU域内の全ての大企業
- EU域内市場の上場企業（零細企業は除く）
- 第三国に親会社があるEU域内子会社
- EU域内の売上高が大きいEU域外の企業

https://www.jri.co.jp/page.jsp?id=105089#

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

FY23コミュニティのご紹介

■ JDMC研究会とコミュニティ

● 研究会一覧（６）

1　AI・データ活用のためのコンプライアンス研究会
2　データマネジメントの価値研究会
3　MDMとデータガバナンス研究会
4　データドリブン経営研究会
5　生成系AIを活用したデータ管理・クレンジング研究会（新規）
6　非財務（ESG）データのマネジメント研究会（新規）

研究会の詳細について

https://japan-dmc.org/?page_id=21689

● コミュニティ一覧（10）

1　エンジニアの会
2　実践CRM
3　こちらデータマネジメント室
4　DM実践勉強会
5　経営とデータ
6　MDM白熱教室
7　データマネジメントよろず相談室
8　マーケティングにおけるデータ活用
9　IOT・AI活用
10　オープンデータ活用

コミュニティの詳細について

https://japan-dmc.org/?page_id=15038

研究会とコミュニティの特徴については[コチラ]

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

FY23 研究会への皆様のご参加をお待ちしております

■ FY23 研究会の募集期限は、来週5/23(火)です

研究会の発足は、5/23終日の時点で5名以上のエントリーが必要です

テーマ１

AI・データ活用のためのコンプライアンス研究会

SBIホールディングス
佐藤　市雄

テーマ２

データマネジメントの価値研究会

調整中
（研究会企画部会サポート）

テーマ３

MDMとデータガバナンス研究会

NTTコム オンライン・マーケティング・ソリューション
水谷 哲

テーマ４

データドリブン経営研究会

アビームコンサルティング
中村大輔

テーマ５

生成系AIを活用したデータ管理・クレンジング研究会

メタデータ
野村直之

テーマ６

非財務（ESG）データのマネジメント（サステナビリティデータ分析活用）

富士通
永野友子

お申込み先方法については
コチラ

研究会の詳細について

https://japan-dmc.org/?page_id=21689

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

Appendix1. 研究会とコミュニティの特徴

■ JDMC研究会とコミュニティ

	研究会	**コミュニティ**
主催	JDMC （および、JDMC研究企画部会） ※研究会のリーダ、サブリーダは自動的にJDMC研究企画部会メンバーとなります	JDMC会員による自主運営
目標設定	• 研究会毎に目標設定 (会員から募集したテーマをもとに、JDMC研究企画部会が所管し、テーマ設定)	• グループ毎に目標設定
運営スタイル	• サロン形式 • ワークショップ形式	• 自由討議 • 研修やハンズオン • 共同作業などの
参加条件	• 募集人数制限なし • JDMC会員であること	• グループ毎に参加条件が設定 • リーダーによる招待制のグループもあり
研究成果責任	あり	なし
活動費用補助	あり（上限あり）	なし

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

Appendix2. 研究会、コミュニティへの参加申し込み方法

右記のURLより[JDMC会員サイト](https://jdmc.smartcore.jp/C00/login)にアクセスする

JDMC会員サイトにログインする

JDMC会員サイト(モバイルからのアクセスもできます)
https://jdmc.smartcore.jp/C00/login

一度もログインしたことがない

JDMC事務局にID払出依頼を✉メールする

依頼先: info@japan-dmc.org

⚠ID払出をご依頼される場合、送付いただく✉メールに必ず含めていただきたい内容(依頼項目)がございます。詳しくはコチラを参照願います。

IDが記載された✉メールを受信する

ID、パスワードを忘れた

ログイン画面最下部の「ID・パスワードをお忘れの方はこちら」をクリックする

姓名(漢字)、登録済メールアドレス、画像認証文字(半角)を入力し、送信ボタンをクリックする

パスワードを忘れた

URLが記載された✉メールを受取、パスワードを再設定する(30分以内)

IDを忘れた

IDが記載されたメールを受取る

ログインできた

会員サイトTOP画面のメニューリストから👥グループをクリックする

参加した研究会・コミュニティをクリックする

画面右上のグループ参加申請ボタンをクリックする

登録手続き完了✉メールを受取る

※ご登録手続きに若干お時間をいただきます。

リーダからの活動開始連絡✉メールを待つ

※活動開始連絡は研究会によってまちまちです。場合によっては、お時間がかかる場合もございます。

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

Appendix3. JDMC会員サイトのID払出依頼メール記載内容

■ JDMC会員サイトのID払出依頼メール記載内容

依頼メールには必ず、以下赤字の内容を含めてください。

依頼先：info@japan-dmc.org

「

JDMC事務局 会員サイトID発行ご担当者様お世話になっております。

ｘｘｘｘ株式会社の 〈お名前〉と言います。

この度、研究会・コミュニティへの参加のため、以下の内容でJDMC会員サイトIDの発行をお願いいたします。

〈お名前漢字名〉

〈ふりがな〉

〈ローマ字〉

〈メールアドレス〉

よろしくお願いします。

ｘｘｘｘ株式会社

〈漢字名〉

」

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

Appendix4. フォローのお願い

■ 事務局 SNSのフォローをお願いします

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium

Copyright 2023 Japan Data Management Consortium